



栄西禅師が茶の種を蒔いた富春園



日本禅宗発祥の地千光寺にある栄西禅師の坐禅石



栄西禅師陳相 (画像提供: 京都・建仁寺)

北海道の名付け親

松浦武四郎 生誕二百年記念
パネル展開催



5月25日(金)～29日(火) 千光寺
6月1日(金)～8日(金) 平戸市役所

松浦武四郎(1818年3月12日～1888年2月10日)…山本亡羊に本草学を学び、16歳から日本国内の諸国をめぐった。天保9年(1838年)に平戸で僧となり文桂と名乗るが、故郷を離れている間に親兄弟が亡くなり天涯孤独になったのを契機に、弘化元年(1844年)に還俗して蝦夷地探検に出発する。その探検は北海道だけではなく択捉島や樺太にまで及んだ。蝦夷地に「北海道」の名(当初は「北加伊道」)を命名した。更にアイヌ語の地名を参考にして国名・郡名を選定した。余生を著述に過ごしたが、死の前年まで全国歴遊はやめなかったと言われている。

禅と茶の伝来の地

千光寺「献茶式」

時 平成30年5月29日(火) 9時～14時 処 臨濟宗 千光寺

平戸市木引町354-2

◆座禅体験(事前予約をお願いします)

1191年8月、栄西が仏教が盛んな中国宋の国から禅の習得を終え、平戸の葦の浦へ帰着しました。8月8日平戸市木引町(千光寺所管)の富春庵で、地元の漁師たち十数名を集め禅規を行い、この日初めて日本で禅が紹介されました。ここ富春庵が「日本禅宗発祥の地」であることから、坐禅体験をしていただきます。(無料・定員各40名)

□9時～9時25分 □13時～13時25分 □13時30分～13時55分

◆県内新茶の飲み比べ

長崎県茶業協会のご協力による県内の新茶の飲み比べができます。(無料※ただし、数量限定)

□10時30分～14時

◆富春園・富春庵見学

栄西が伝えた日本最初の茶畑「富春園」及び禅規発祥の「富春庵」の見学。

□10時30分～14時

◆平戸菓子販売

市内の菓子業者による平戸銘菓の詰め合わせ等を販売します。

◆献茶式

長崎県茶業協会による献茶。
□11時～14時



※写真はイメージです。



※無料シャトルバスを運行します。
平戸港交流広場⇄千光寺



一人ひとり取り組むこと
「観光客が乗ったバスを見かけたら、手を振って、歓迎の気持ちを表しましょう」

- ◆第64回「津吉茶市」 5月25日(金)～27日(日)
- ◆中津良はたるまつり 5月26日(土)